

ココロつながる

なかつがわ図書館

No.19 冬号

2012. 2



特集

中津川の今
未来に残そう

「はがきコンクール」 館内に展示した 1004 枚の応募作品

テーマ「本にまつわる思い出」

1 月中、全応募作品を図書館内に展示し、審査後、
2 月に入賞作品をあらためて展示します。



新聞検索も図書館で！ 伊藤隆さん

ふしぎ発見なかつがわ② 『四ツ目川の謎』

図書館くらぶです。

未来に残そう 中津川の今

「明日のためにできること」

今現在、私たちが生きている時間も、

百年たてば歴史上の出来事になる。

日々変化し、消えゆく「今の」文化を未来に残そう。いつでもだれでも、使えるようにしておこう。

明日使うために、今を残そう。

それがデジタルアーカイブの本質であり、使命だ。



デジタルアーカイブとは

何なのか？

『デジタルアーカイブ』とは、身の回りのさまざまな形の情報をコンピュータ上で使えるようにデジタル情報として記録し、劣化することなく永久保存するとともに、インターネットなどを用いて提供する資料のことです。『画像データベース』や『収蔵品紹介』などと表されていることもあります。

デジタルアーカイブの対象となるものはさまざまです。ずっと昔に出版された貴重書や絵などから、歌や踊りなどまで、その形を問いません。最初からデジタル情報として作られたものも対象となります。

国立国会図書館が提供している「近代デジタルライブラリー」〔参考①〕は、国立国会

図書館に所蔵されている明治期から昭和前期

までに刊行された図書の本文を、デジタル画

像で見ることがができます。例えば「中津川」

で検索してみると、十返舎一九の『木曾道中

膝栗毛』がヒットしました。弥次さんと喜多

さんも中津川に訪れたのでしょうか？

グーグルの行っている「未来へのキオク」

〔参考②〕プロジェクトもデジタルアーカイ

ブの一つです。震災で失われた記憶、文化を

写真や動画の投稿により、みんなを取り戻そ

うというものです。

中津川市の条例や規則が書かれた「中津川

市例規集」〔参考③〕。これも一種のデジタル

アーカイブです。中津川市議会の会議録も

アーカイブです。中津川市議会の会議録も

すべてアーカイブされています。未来のために、過去を振り返ることは大切です。

過去のイベントを、試聴する。

市立図書館のホームページにも、デジタルアーカイブとして、「図書館だより」などの広報誌や、図書館のイベントを動画に収めて公開しています。

市立図書館では図書館に関わるさまざまな問題や課題などについて、中津川市の枠をこえてみんなで考えていくイベント「夜の図書館」を行っています。イベントの様子はユーストリームを使って全世界にネット中継を行い、同時に録画をしています。この録画は市立図書館のデジタルアーカイブからいつでも見ることができます。

デジタルアーカイブの目的は、情報を時代を超えて同じように使えること。今日、明日、来年、未来に使うものをみんなでいっしょに残していきましょう。

「夜の図書館」バックナンバー

H23.6.10 (第1回)

【座談会】 ネットとメディアと図書館

H23.11.17 (第2回)

【講演会】 街なか図書館の活動を
いかにするか
講師 花井裕一郎氏 (小布施町図書館長)

H23.11.22 (第3回)

【ワークショップ】 図書館 CAMP in 中津川

H23.12.21 (第4回)

【講演会】 図書館を創る
講師 明定義人氏 (長浜市立高月図書館長・湖北図書館長)



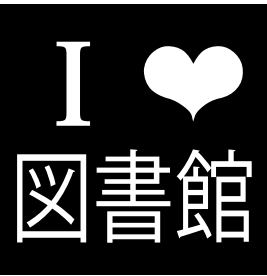
〔参考③〕 中津川市例規集・事務提要 (中津川市)
https://www3.e-reikin.jp/nakatsugawa/d1w_reiki/mokuji_bunya.html



〔参考②〕 未来へのキオク (Google)
<http://www.miraikioku.com/>



〔参考①〕 近代デジタルライブラリー
(国立国会図書館) <http://kindai.ndl.go.jp/>



「アイらぶ図書館」
図書館や読書活動に
関するたくさんの「愛」
をペンリレーで掲載し
ていくコーナーです。

↓
吉田茂美さん
↓



新聞販売業
伊藤隆さん【坂本】
↓
次はあなた…？

新聞検索も図書館で！

私の仕事は新聞販売店です。
読者の方から、時折「〇〇頃の新聞が
見たい」とのお尋ねがあります。日付が
不明な場合、図書館をお勧めします。新
聞社は、日付の確実な場合のみ可能で、
また、その日の最終版しか長期保存して
ありません。特に地方版は保存してない
のが普通です。
以前、私も新聞社に問合せし、調べて
もらったことがあるのですが、結局見つ

からず、最終的に図書館でその新聞を発
見しました。その時の話では、「もしこ
の図書館にない時期のものでも、近くの
図書館にないか調べますよ。」とのこと
でした。
中津川図書館には地方版なら昭和
四十八年頃から保存してあるそうです。
あの時の新聞が見たいと思っっている人、
一度お試しあれ。
※地方版は中日新聞のみ取り扱っております。

本などをさがすには

本などをさがすには、館
内のコンピュータや図書館
のホームページにある蔵書
検索を使って、自分で調べ
ることができます。また、
本が貸出中のときは、予約
をすることができます。不
明な点は図書館スタッフま
でお声をおかけください。

中津川の図書館で 所蔵していない本は

中津川市内の図書館にな
い本は、ほかの図書館から
借りるなど、できるだけご
要望におこたえます。

カウンターの図書館ス
タッフまで、お気軽にご相
談ください。

ふしぎ発見なかつがわ② 『四ツ目川』の謎

調査隊員【1号】

林一美 様より

昔、護岸が整備されていない
時代、ここを流れる川は、大雨
のたびに大小の災害があり、位
置を変えてきました。一度目、
二度目、三度目、四度目と位置
を変え、四度目変わった頃
川の名が付けられました。
もうご存知のはず、四度目、
つまり 四ツ目川となったので
す。変な名ですね。それだけに
一度聞いたら忘れられない。古
老から古老への言い伝えです。

幾度も姿を変える川の歴史が
名前になったのですね。ご投稿、
ありがとうございます。

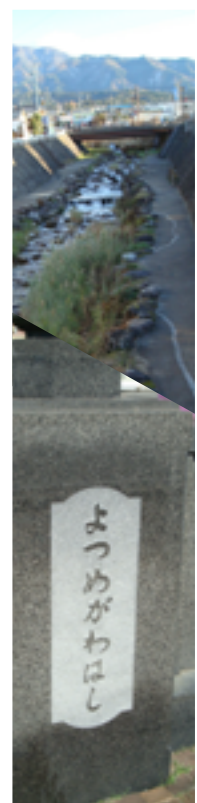
参考資料

『中津川辞典』中津川商工会議所発行 『地名考』土井裕夫著
『中津町の水害と復興誌 増補復刊』、『ふるさと中津川』中津川市発行
『恵那山と生きる』永井豪著

その他の説には、東から子野
川、地藏堂前、淀川の次、即ち
四ツ目にあるので四ツ目川とい
うのもありました。
四ツ目川は、昔から幾度も水
害に襲われていますが、なかで
も昭和7年8月26日におこった
際には、死者2名、流失家屋73
戸という被害をもたらしまし
た。中津川の歴史として忘れて
はいけないことです。

あなたのまわりの「謎」募集！

このコーナーでは、市内の素朴
な「謎」について、あらゆる資料
を使って調査をしていきます。中
津川市内にある「謎」をいっしょ
に調べてみませんか？
投稿の詳細は最後のページへ。



市街地を流れ、中津川と合流し本曾川へ流れ込む『四ツ目川』。
この川は、なぜ『四ツ目川』と呼ばれてゐるのでしょうか？

図書館くらぶです。

市民と図書館のかけ橋を目的として、楽しく活動中。今回は、活動の一環のミニゼミについて紹介します。

図書館くらぶのミニゼミは、会員同士の交流・勉強のため、分野にこだわらず行っています。もちろん、会員以外の方の参加も大歓迎です。

ミニゼミ遊びにおいでよ！

①パソコン研修会

写真やオートシェイプでテキスト貼り付けの編集など、パソコン活用に便利な機能を学びました。



②私たちの防災を考えてみよう

会員の東日本大震災のボランティア活動の体験談&防災士の方から私たちの防災についての課題を学びました。

四ツ目川災害の関連図書、写真も展示しました。

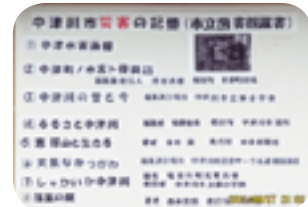


②「私たちの防災を考えてみよう」

うちも家具を固定しなきゃな...

③ソバ打ち体験と食育

会員の自家栽培のソバとナスによるてんぷら付きザルソバを作り、食事交流会を行いました。



③「ソバ打ち体験と食育」



コシが重要よね！

この他、「iPad研修」、「図書館理と図書館支援の基本について」を開催しました。
また、「地元のお酒を知ろう」、「相手によく伝わる聴き方」など、最新のミニゼミの情報は、市立図書館でわかります。興味のある方はぜひご参加ください。

やってみようよ図書館くらぶ！

問合・入会は、
会長 桑澤宏康 ☎ 66-0249

としょかんクイズ♪

『うえきばちです』（川端まこと）
『ええしつぱんしや誠さく・B.L出版社』という絵本で、からっぽのうえきばちにうえたのは何でしょう？



イラストにこたえを書いて図書館まで送ってね！
届いたおたよりは、次号の図書館だよりの表紙や、図書館で紹介します！
前回のこたえ...うさぎ

おたより募集！

名前（ペンネーム）、年齢、住所を忘れずに書いてください
次号のしめきりは、4月末です
中津川市立図書館までお送りください

ふしぎ発見なかつがわ

★なかつがわの『謎』募集！
市内で見つけた不思議なもの、素朴な疑問をご投稿ください。

★調査隊員募集！

なかつがわの『謎』を解明する調査隊員を募集します。次号の『謎』は、
「富士見台から富士山は見えるのか」（250文字程度）
調査結果をご投稿ください
※原稿の最後に、使用した資料名を記述してください。

図書館だよりの
No.19 冬号

発行 中津川市立図書館
編集 図書館だよりの編集委員会
(図書館スタッフ、図書館くらぶ)

〒508-0041 中津川市本町2-3-25
☎ (0573)66-1308 FAX(0573)66-6256
http://nlib.jp/